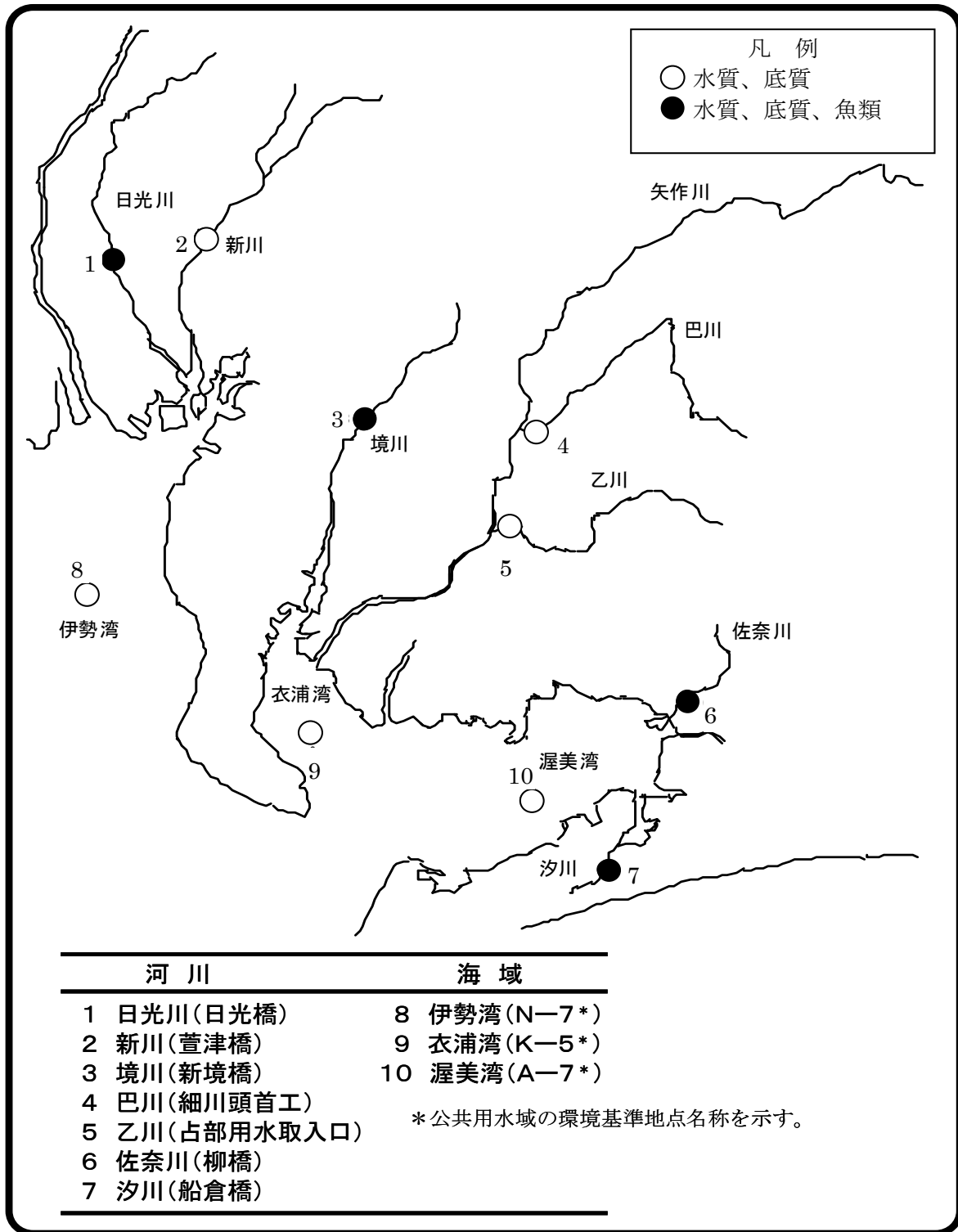


平成 17 年度 内分泌かく乱化学物質 水環境調査地点図



平成17年度内分泌かく乱化学物質 水質調査結果

(単位：μg/l)

No	調査物質	日光川	新川	境川	巴川	乙川	佐奈川	汐川	伊勢湾	衣浦湾	渥美湾	最高検出濃度	検出下限値	全国調査の検出範囲 (注)									
		日光橋	萱津橋	新境橋	細川頭首工	占部用水取入口	柳橋	船倉橋	(N-7)	(K-5)	(A-7)			平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度			
		H17.9.20	H17.9.20	H17.8.9	H17.8.9	H17.8.18	H17.8.9	H17.8.25	H17.7.28	H17.7.21	H17.7.21												
1	<b>エンドスルファン</b>																						
	α-エンドスルファン											N.D.	0.025	< 0.05									
	β-エンドスルファン											N.D.	0.025	< 0.05									
	サルファーエンドスルファン											N.D.	0.025	< 0.05~0.06									
2	<b>メソミル</b>											0.13	0.03	< 0.05~0.65									
3	<b>アルキルフェノール類</b>																						
	4-n-オクチルフェノール	N.D.	N.D.	N.D.			N.D.						0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01~0.01	< 0.01						
	4-t-オクチルフェノール	0.03	0.02	0.01			N.D.					0.03	0.01	< 0.01~13	< 0.01~0.61	< 0.01~0.72	< 0.01~0.85	< 0.01~0.92	< 0.01~0.47	< 0.01~0.15			
	ノニルフェノール	0.3	0.1	N.D.			0.1					0.3	0.1	< 0.05~21	< 0.1~4.6	< 0.1~7.1	< 0.1~5.9	< 0.1~8.4	< 0.1~2.9	< 0.1~6.4			
4	<b>ベンゾ(a)ピレン</b>	N.D.	N.D.		N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.		0.025	< 0.01~0.02	< 0.01	< 0.01~0.07	< 0.01	< 0.01	< 0.01~0.02	< 0.01			
5	<b>フタル酸ジ-2-エチルヘキシル</b>	N.D.		N.D.			0.6	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.6	0.5	< 0.3~9.9	< 0.3~6.6	< 0.3~6.9	< 0.3~5.3	< 0.5~4.6	< 0.3~9.1	< 0.3~0.8			
6	<b>フタル酸ジ-n-ブチル</b>		N.D.		N.D.								0.5	< 0.3~2.3	< 0.3~1.1	< 0.3~0.9	< 0.3~16	< 0.2~0.2	< 0.3~0.5	< 0.3			
7	<b>アジピン酸ジ-2-エチルヘキシル</b>	N.D.		N.D.									0.01	< 0.01~1.8	< 0.01~0.05	< 0.01~0.03	< 0.01~0.19	< 0.01~0.03	< 0.01~0.04	< 0.01			
8	<b>ビスフェノールA</b>	0.04	0.03	0.02	N.D.	0.02	0.03	0.03	N.D.	N.D.	N.D.	0.04	0.01	< 0.01~1.7	< 0.01~1.81	< 0.01~1.7	< 0.01~0.56	< 0.01~19	< 0.01~0.40	< 0.01~0.92			
9	<b>ベンゾフェノン</b>	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.		0.01	< 0.01~0.16	< 0.01~0.84	< 0.01~0.22	< 0.01~0.18	< 0.01~0.16	< 0.01~0.06	< 0.01~0.31			

注) 1. 「N.D.」は検出下限値未満を、「-」は今回の調査では検出されなかった項目を、斜線は調査対象外であることを示す。  
2. 単位：μg (マイクログラム) は、100万分の1g (グラム)

平成17年度内分泌かく乱化学物質 底質調査結果

(単位：μg/kg-dry)

No	調査物質	日光川			新川	境川	巴川	乙川	佐奈川	汐川	伊勢湾	衣浦湾	渥美湾	最高検出濃度	検出下限値	全国の調査結果 (注)							
		日光橋	日光橋(上流)	日光橋(下流)	萱津橋	新境橋	細川頭首工	占部用水取入口	柳橋	船倉橋	(N-7)	(K-5)	(A-7)			平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	
		H17.9.20	H17.9.20	H17.9.20	H17.9.9	H17.8.9	H17.8.9	H17.8.18	H17.8.22	H17.8.22	H17.7.28	H17.7.21	H17.7.21										
1	<b>アルキルフェノール類</b>																						
	4-t-オクチルフェノール	22	25	44	2								44	1	< 5~45	< 1.5~170	< 1.5~160	< 1.5~46	< 1~93	< 1~100	< 1~350		
	ノニルフェノール	570	690	960	50								960	10	< 50~4900	< 15~12000	< 15~5600	< 15~3700	13~7500	10~2600	< 10~5000		
2	<b>ベンゾ(a)ピレン</b>	N.D.			N.D.		N.D.	12	N.D.	7	10	6	12	5	< 1~3800	< 1~890	< 1~3000	< 1~540	< 1~1300	1~1500	< 1~7400		
3	<b>フタル酸ジ-2-エチルヘキシル</b>	150			200			500	140	450	230	200	500	25	< 25~210000	< 25~22000	< 25~6100	< 25~4300	< 25~10000	47~10000	< 25~66000		
4	<b>フタル酸ジ-n-ブチル</b>	N.D.			47		N.D.				N.D.		47	25	< 25~2000	< 25~810	< 25~250	< 25~160	< 25~700	< 25~700	< 25~1400		
5	<b>ビスフェノールA</b>	1						5	N.D.				5	1	< 5~67	< 5~270	< 5~47	< 5~120	1~200	< 1~350	< 1~360		

注) 1. 「N.D.」は検出下限値未満を、「-」は今回の調査では検出されなかった項目を、斜線は調査対象外であることを示す。  
2. 単位：μg (マイクログラム) は、100万分の1g (グラム)

平成17年度内分泌かく乱化学物質 水生生物(魚類)調査結果

(単位：μg/kg-wet)

No	調査物質	日光川	境川	佐奈川	汐川	最高検出濃度	検出下限値	全国の調査結果 (注)															
		日光橋	新境橋	柳橋	船倉橋			平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度									
		H17.9.20	H17.8.9	H17.8.22	H17.8.22																		
1	<b>エンドスルファン</b>																						
	α-エンドスルファン				N.D.	-	5	< 40															
	β-エンドスルファン				N.D.	-	5	< 30															
	サルファーエンドスルファン				N.D.	-	5	< 10															
2	<b>アルキルフェノール類</b>																						
	4-t-オクチルフェノール	1	N.D.	N.D.		1	1	< 1.5~30															
	ノニルフェノール	14	N.D.	N.D.		14	10	< 15~780															
3	<b>アジピン酸ジ-2-エチルヘキシル</b>	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	-	10	< 10~14															

注) 1. 「N.D.」は検出下限値未満を、「-」は今回の調査では検出されなかった項目を、斜線は調査対象外であることを示す。  
2. 単位：μg (マイクログラム) は、100万分の1g (グラム)